

令和2年度 相談支援事業等事業報告

地域生活支援センター さんねっと

はじめに

柏原市相談支援センター運営事業等により、柏原市在住の障害のある方に対し、自立した生活が送れるよう相談を行うとともに、各種障害福祉サービス利用のための援助、調整を行った。

また、各種障害福祉サービスが円滑に利用できるよう、サービス等利用計画の作成及び適切なサービス提供状況を確認するモニタリングを行った。

その他、必要に応じて家庭や事業所訪問、サービス担当者会議の開催等、当事者を始め関係機関等との連携を図りながら、本人ならびにその家族の福祉の向上を図った。

さらに、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染予防を徹底しながら定期訪問や緊急対応を行った。

1. 柏原市障害者支援センター運営事業

柏原市からの委託を受けている一般相談については、実数として120人(内サービス等利用計画契約者110人)、支援方法は関係機関との調整が一番多く、全体の49%（前年度比1.3倍）を占めている。これは利用者への支援だけではなく、関係機関がチームとして一体的に支援する必要性が高まっている結果と言える。述べ相談件数は3,536件と前年度とほぼ同数であった。

障害福祉サービスの利用については、柏原市をはじめ近隣市の事業所の開拓、利用調整並びに利用定着等、社会資源の開拓とサービスの向上に努めた。

(1) 相談支援を利用している障害者等の人数

	人数	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳	その他
障害者	118	1	4	89	14	9	0	1
障害児	2	0	0	2	0	0	0	0
計	120	1	4	91	14	12	0	1
元年度	124	3	4	96	11	12	0	1

(2) 支援方法

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
	352	98	32	421	81	23	1,034	42	2,083
元年度	445	111	34	483	73	21	801	238	2,276

(3) 支援内容

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援
2年度	1,404	613	267	325	7	385	25
元年度	1,434	404	217	336	3	419	50

	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計
2年度	91	75	183	116	45	3,536
元年度	40	64	411	95	56	3,529

2. 障害福祉サービス等利用計画（計画相談）

昨年度同様、計画相談の登録者は100人を超え、他市の事業所の利用も含めてサービス等利用計画の策定、モニタリングを行った。

令和2年度の特徴としては関係機関との連携、特に八尾柏原就業・生活支援センターや生活困窮者自立支援事業「らいふあっぷ」との連携が増えたことであった。

登録者数	知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害	その他	合計
障害者	84	1	4	11	8	0	108
障害児	2	0	0	0	0	0	2
合計	86	1	4	11	8	0	110
元年度 者	83	0	4	11	9	1	108
児	2	0	0	0	0	0	2
合計	85	0	4	11	9	1	110

計画作成・モニタリング件数

計画作成	118
モニタリング	343

合計 461

元年度 計画 118
モニタ 299 合計 417

3. 当事者支援（余暇活動への支援、社会参加の促進等）

当事者支援活動は、よりご本人たちが主体となって活動していくことを目的に、余暇支援、社会参加及び日常生活技術の習得等を目的に運営している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防対策として、多くの活動の中止を余儀なくされた。

じゃむの会

月日	内 容	参加人数	場 所
4月11日	公園で遊ぼう	0	新型コロナウイルス対策の為中止
5月 9日	大寅工場見学	0	新型コロナウイルス対策の為中止
6月13日	買い物	0	新型コロナウイルス対策の為中止
7月11・12日	上映会	9	さんねっと
8月 8日	ボウリング	0	新型コロナウイルス対策の為中止
9月12日	高井田苑祭	0	新型コロナウイルス対策の為中止
10月10日	奈良公園	0	新型コロナウイルス対策の為中止
11月14日	みかん狩り	12	横政農園
12月12日	総会・クリスマス会	0	新型コロナウイルス対策の為中止
1月 日	お休み	0	新型コロナウイルス対策の為中止
2月27日	いちご狩り	0	新型コロナウイルス対策の為中止
3月 日	お休み	0	新型コロナウイルス対策の為中止

新型コロナウイルス感染予防のため、感染の収縮時期1回のみの実施であった。

さえらの会

月日	内 容	参加人数	場 所
4月25日	スクラッチアート	0	さんねっと → ｺﾂの為中止
5月25日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
6月22日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
7月27日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
8月24日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
9月28日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
10月26日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
11月23日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
12月21日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
1月25日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
2月22日		0	新型コロナウイルス対策の為中止
3月28日		0	新型コロナウイルス対策の為中止

さえらの会は室内活動になるため、新型コロナウイルスの感染予防のため中止した。

わおんの会（第3日曜日） *今年度より毎月開催

月 日	場 所	参加人数	内 容
4月19日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
5月17日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
6月21日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
7月19日	ひなた	2	歌、紙芝居、カレンダー作り、サウンドシェイプ
8月16日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
9月20日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
10月18日	ひなた	2	歌、紙芝居、カレンダー作り、楽器
11月15日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
12月20日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
1月17日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
2月21日	ひなた	0	新型コロナウイルスの感染予防のため中止
3月21日	ひなた	2	歌、紙芝居、カレンダー作り、お楽しみ会

新型コロナウイルスの感染予防のため3回のみの実施にとどまった。

ゆいの会（不定期）

新型コロナウイルス感染予防のため実施せず。

さをり織り（毎月第4土曜日）

回 数	場 所	延参加人数
0	さんねっと	0

新型コロナウイルス感染予防のため実施せず。

4 特別強化事業

(1) 『法人内他事業所との連携強化』

定期会議や情報交換により、法人内事業所との連携を強化しながら、サービス資源の開拓やサービス等利用計画の質の向上を図った。

武田塾を退塾する児童の支援についてケース会議を行い、地域の社会資源の紹介や研修等を行う予定であったが、新型コロナウイルスの感染予防対策で一時休止した。

(2) 『相談支援専門員の育成及び新規利用者確保』

法人内の人員不足等により、相談支援専門員の育成（新規の資格取得）には至っていない。また、新規利用者は2名であった。

(3)『本人への支援（社会参加、余暇支援の事業）の充実とボランティア確保』

じゃむの会等への参加ニーズはあるものの、感染予防を優先して事業を休止したため、十分な活動には至っていない。

5 終わりに

令和2年度は新型コロナウイルスに明け暮れた一年であった。また、感染予防のために事業所、家庭等への訪問頻度の減少や余暇支援の休止等、「手厚い相談支援」とは言い難い状況でもあった。

しかしながら、厚生労働省が定義しているように、「サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するものです。」を相談支援の基本理念として、今後とも安心かつ適切なサービス提供に努めたい。

資料 令和2年度研修実績

実施日	研修内容	対象者
8/1～9/7	人権研修（パワハラ防止法）※	正規職員等5名
11/2～11/9	発達障害の理解と支援※	正規職員等5名
1/27	人権研修（「関係」の中から何を学ぶか）※	非常勤職員 11名
2/9	障害者虐待について	相談支援専門員1名
2/14	知的障がい児・者の支援について	管理者1名

※さんねっと、さんぽーと合同研修